▼FOM出版

Excel 2019 演習問題集

Microsoft 365 を利用しているユーザー用補足資料

「Excel 2019 演習問題集」(型番: FPT2002)は、2020 年 4 月現在の Office 2019(ビルド番号 10356.20006)に基づいて、操作 手順を掲載しています。この資料は、Microsoft 365(ビルド番号 12130.20382)で学習する場合の操作手順の違いを一覧に したものです。

【お使いの Microsoft 365 のビルド番号を確認する方法】

Excelを起動→《ファイル》タブ→《アカウント》→《Excelのバージョン情報》→表示されるダイアログボックスで確認



【リボンの違い】

Office 2019 と Microsoft 365 で大きく異なる点として、「リボンの表示」があげられます。リボンに表示されているボタンの見た目や大きさ、配置などが異なります。ボタンの操作は、ポップヒントに表示されるボタン名が同じものを選択してください。

●Office 2019 で《ホーム》タブを選択した状態



●Microsoft 365 で《ホーム》タブを選択した状態





Microsoft 365をお使いの方は、以下のように読み替えてください。

別冊 解答

頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.29	Lesson48	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《データ》グループの《行/列の	<u>《グラフのデザイン》タブ→</u> 《データ》グル―プの
	◆グラフの作成	切り替え》をクリック	《行/列の切り替え》をクリック
	操作③		
P.29	Lesson48	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《場所》グループの《グラフの	<mark>《グラフのデザイン》</mark> タブ→《場所》グループの
	◆グラフの移動	移動》をクリック	《グラフの移動》をクリック
	操作②		
P.30	Lesson50	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《場所》グループの《グラフの	<mark>《グラフのデザイン》タ</mark> ブ→《場所》グループの
	◆グラフの移動	移動》をクリック	《グラフの移動》をクリック
	操作②		
P.30	Lesson50	<mark>《デザイン》タブ</mark> →《グラフのレイアウト》グループ	<mark>《グラフのデザイン》タブ→</mark> 《グラフのレイアウト》
	◆軸ラベルの追加	の《グラフ要素を追加》→《軸ラベル》→《第1横	グループの《グラフ要素を追加》→《軸ラベル》→
	操作②	軸》をクリック	《第1横軸》をクリック
P.30	Lesson51	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《場所》グループの《グラフの	<mark>《グラフのデザイン》タ</mark> ブ→《場所》グループの
	◆グラフの移動	移動》をクリック	《グラフの移動》をクリック
	操作②		
P.30	Lesson52	《デザイン》タブ→《種類》グループの《グラフの	《グラフのデザイン》タブ→《種類》グループの
	◆グラフの作成	種類の変更》をクリック	《グラフの種類の変更》をクリック
	操作 ④		
P.30	Lesson52	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《場所》グループの《グラフの	《グラフのデザイン》タブ→《場所》グループの
	◆グラフの移動	移動》をクリック	《グラフの移動》をクリック
	操作 ②		
P.31	Lesson52	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《グラフのレイアウト》グループ	<mark>《グラフのデザイン》タブ→</mark> 《グラフのレイアウト》
	◆グラフのレイアウトの変更	┃ の《クイックレイアウト》→《レイアウト 10》をクリッ	グループの《クイックレイアウト》→《レイアウト
	操作 ②	ク 	10》をクリック
P.31	Lesson53	《ファイル》タブ→《オプション》→《詳細設定》→	《ファイル》タブ→《オプション》→《詳細設定》→
	◆データの入力	《編集設定》の《データ範囲の形式および数式を	《編集オブション》の《データ範囲の形式および
	操作 ①の1つ目の※	拡張する》が」となっている場合、セル[13]の書	数式を拡張する》が2になっている場合、セル[[
		式がセル【J3】に目動的に適用されます。 	3]の書式がセル【J3】に目動的に適用されま
P.31		《テサイン》タフ→《スタイル》クルーフの《その	《スパークライン》タフ→《スタイル》クルーフの
	◆スハークラインのスタイルの週用	他》をクリック	《その他》をクリック
DOI			
P.31			
	◆スパークラインの最小値の設定		
			ションパーペットでのスパー・フリインで同じ個パを
D 21	L		
F.31			ペパークワインパタン→《衣水/クルークの《頂 占(山) 》をつけまる
	▼取入胆の治療		黒(田)∥を図⊂9 る
D 22	Jacon 55	│ │ │ │ デヸイヽ゚゚ゟヺ →゚゚ゟ゙゠ヮヮゟイゖ゚゚ゟ゙ゖ <i></i> ゔ゚゚゚゚゚゚゚	
r'.32	▲グラフスタイルの海田		<u>、、ノノソノノリコン//ブノブ、/ フノヘダコル///</u> ループの《その他》→//フタイルコ [*] たクロック
	▼ / / / / / / / / / / / / / / / / / /		- / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
P.32	Lesson55	 <u> 《デザイン》タブ→</u> 《グラフのレイアウト》グループ	
1.52			グループの《グラフ要素を追加》→《凡例》→
	操作 ②		《下》をクリック
	U	•	·····



頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.32	Lesson56	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《グラフスタイル》グループの	<mark>《グラフのデザイン》タ</mark> ブ→《グラフスタイル》グ
	◆グラフスタイルの適用	《その他》→《スタイル 8》をクリック	ループの《その他》→《スタイル 8》をクリック
	操作②		
P.32	Lesson56	<mark>《デザイン》タブ</mark> →《グラフのレイアウト》グループ	<mark>《グラフのデザイン》タ</mark> ブ→《グラフのレイアウト》
	◆近似曲線の追加	の《グラフ要素を追加》→《近似曲線》→《線形》を	グループの《グラフ要素を追加》→《近似曲線》
	操作②	クリック	→《線形》をクリック
P.33	Lesson57	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《グラフスタイル》グループの	<mark>《グラフのデザイン》タブ→</mark> 《グラフスタイル》グ
	◆データ系列の色の変更	《グラフクイックカラー》→《カラフル》の《カラフル	ループの《グラフクイックカラー》→《カラフル》の
	操作 ②	なパレット 4》をクリック	《カラフルなパレット 4》をクリック
P.33	Lesson57	《デザイン》タブ→《グラフのレイアウト》グループ	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》
	◆データテーフルの表示	の《グラフ要素を追加》→《データテーフル》→	グループの《グラフ要素を追加》→《データテー
		《凡例マーカーあり》をクリック	フル》→《凡例マーカーあり》をクリック
P.33		《テザイン》タフ→《場所》グループの《クラフの	《グラフのデザイン》タフ→《場所》グループの
	◆クラノの移動	移動》をクリック	《クラフの移動》をクリック
D 00			
P.33		《テサイン》ダノ→《クラノのレイアワト》グルーノ	
	●クランのレイアウトの適用	の《クイツクレイゲリト》→《レイゲリト 1》をクリツ	
D 24			
P.34	Lessonce	《ナサイン》ダン→《クランのレイア・ノト》クルーン	《クランのナザイン》ダン→《クランのレイアウト》
D 25			
F.00	▲グラフの移動	ペイションパンシーへいるのパルファレーンのパノ フラの 移動がを力1い/ク	《グラフの移動》をクリック
	◆ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		
P.36	Lesson61	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループ
	◆図形の効果の適用	形の効果》→《影》→《外側》の《オフセット:右》	の《図形の効果》→《影》→《外側》の《オフセット:
	操作②	(左から1番目、上から2番目)をクリック	右》(左から1番目、上から2番目)をクリック
P.36	Lesson62	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《そ	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループ
	◆図形のスタイルの適用	の他》をクリック	の《その他》をクリック
	操作②		
P.37	Lesson63	《書式》タブ→《ワードアートのスタイル》グルー	《図形の書式》タブ→《ワードアートのスタイル》
	◆ワードアートの書式設定	プの《文字の効果》→《面取り》→《面取り》の《角	グループの《文字の効果》→《面取り》→《面取
	操作③	度》(左から1番目、上から2番目)をクリック	り》の《角度》(左から1番目、上から2番目)をク
			リック
P.37	Lesson63	※テキストウィンドウが表示されていない場合	※テキストウィンドウが表示されていない場合
	◆SmartArt グラフィックの挿入	は、 <mark>《デザイン》タブ→</mark> 《グラフィックの作成》グ	は、《SmartArt のデザイン》タブ→《グラフィック
	操作 ⑤の※	ループの《テキストウィンドウ》をクリックします。	の作成》グループの《テキストウィンドウ》をク
			リックします。
P.37	Lesson63	《デザイン》タブ→《SmartArt のスタイル》グルー	《SmartArt のデザイン》タブ→《SmartArt のスタ
	◆SmartArt グラフィックのスタイルの適用	ブの《その他》をクリック	イル》グループの《その他》をクリック
	操作 ②		
P.37		※アキストワインドウが表示されていない場合	※アキストワインドウが表示されていない場合
	◆SmartArt クラフィックの挿入	は、《テサイン》タフ→《クラフィックの作成》ク	は、《SmartArt のテサイン》ダフ→《クラフィック
	frtf らの水	ルーノの《ナキストワイントワ》をクリックします。 	いTFIX》クルーノの《ナキストワイントワ》をク
D 20	164		
r.30	Lessono4 ▲Smart Art ガニフ ハックの ほ 1	▲ ハ ハ イ ノ パ ブ ノ ブ ノ イ ツ フ ノ イ ツ フ リ イ ア ア リ ア F R パ ク ル ー ノ の パ 躍 択 対 毎 の し べ ル 下 バ パ た ク い い ク	<u>、onartert のノ ッキン/メノブ(ソフノキツノの作</u> 成)/ゲループの(深识対象のレベル てげ)たち
	▼omarcarcy フノイツクの挿入 場件 低 例	い』、法判入対象のレイソルトロルをプリック	癶∥フル−フの∥選択対象のレヘルトロ》をク
	177F1F10 U		999



頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.38	Lesson64	<mark>《デザイン》タブ</mark> →《SmartArt のスタイル》グルー	<mark>《SmartArt のデザイン》タブ→</mark> 《SmartArt のスタ
	◆SmartArt グラフィックの色の変更	プの《色の変更》→《カラフル》の《カラフル-アク	イル》グループの《色の変更》→《カラフル》の《カ
	操作 ②	セント4から5》をクリック	ラフルーアクセント4から5》をクリック
P.38	Lesson64	<mark>《デザイン》タブ</mark> →《SmartArt のスタイル》グルー	<mark>《SmartArt のデザイン》タブ→</mark> 《SmartArt のスタ
	◆SmartArt グラフィックのスタイルの適用	プの《その他》をクリック	イル》グループの《その他》をクリック
	操作 ②		
P.38	Lesson65	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図	<mark>《図形の書式》タブ→</mark> 《図形のスタイル》グループ
	◆図形(担当者)の書式設定	形の塗りつぶし》→《テーマの色》の《白、背景 1》	の《図形の塗りつぶし》→《テーマの色》の《白、
	操作②	(左から1番目、上から1番目)をクリック	背景1》(左から1番目、上から1番目)をクリック
P.38	Lesson65	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループ
	◆図形(担当者)の書式設定	形の枠線》→《テーマの色》の《黒、テキスト 1》	の《図形の枠線》→《テーマの色》の《黒、テキス
	操作③	(左から2番目、上から1番目)をクリック	ト1》(左から2番目、上から1番目)をクリック
P.38	Lesson65	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《図	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループ
	◆図形(担当者)の書式設定	形の枠線》→《太さ》→《0.75pt》をクリック	の《図形の枠線》→《太さ》→《0.75pt》をクリック
	操作④		
P.39	Lesson66	《書式》タブ→《サイズ》グループの《サイズとプ	《図の形式》タブ→《サイズ》グループの《サイズ
	◆画像のサイズ変更	ロパティ》をクリック	とプロパティ》をクリック
	操作 ②		
P.40	Lesson68	《デザイン》タブ→《テーブルスタイル》グループ	《テーブルデザイン》タブ→《テーブルスタイル》
	◆テーブルスタイルの変更	の《テーブルクイックスタイル》をクリック	グループの《テーブルクイックスタイル》をクリッ
	操作 ②		ク ク
P.42	Lesson72	《デザイン》タブ→《テーブルスタイル》グループ	《テーブルデザイン》タブ→《テーブルスタイル》
	◆テーブルスタイルの変更	の《テーブルクイックスタイル》をクリック	グループの《テーブルクイックスタイル》をクリッ
	操作 ②		<i>7</i>
P.42	Lesson72	《デザイン》タフ→《テーフルスタイルのオプショ	《テーフルデザイン》タフ→《テーフルスタイル
	◆集計行の表示	ン》クループの《集計行》を上にする	のオフション》グルーフの《集計行》をとにする
P.43	Lesson/3	《分析》タノ→《ヒホットナーフル》クルーフの《ヒ	《ヒホットナーフル分析》ダフ→《ヒホットナーフ
	◆表示形式の設定	ホットナーノルオノション》をクリック	ル》クルーノの《ヒホットナーノルオノション》を
D 42			
P.43			▲ 「 シーンルガ机/ジン → 、 「 シ) インな フ / ー リ ビッグリーブの/ フ / ー リ ビの 部 字) た ク
		のペノイールトの設定がをソリック	ンイールトパンルーンのペンイールトの設定パをソ
D/3		《公抚》タブー《ツール》グループの《ピボットグラ	「フフフ」 《ピボットテーブル公振》タブ→《ツール》グルー
F.45	Lesson74 ◆ピボットグラフの作成		ペニハントケーンルフォルッシー ベン ルルノル プの《ピボットグラフ》をクロック
P44	Lesson74	《ピボットグラフのフィールド》作業ウィンドウが	《ピボットグラフのフィールド》作業ウィンドウが表
	◆レイアウトの変更	表示されていない場合は、ピボットグラフをク	示されていない場合は、ピボットグラフをクリック
	操作 ②の※	リック→《分析》タブ→《表示/非表示》グループ	→《ピボットグラフ分析》タブ→《表示/非表示》グ
		の《フィールドリスト》を選択します。	ループの《フィールドリスト》を選択します。
P.44	Lesson75	《ピボットテーブルのフィールド》作業ウィンドウ	《ピボットテーブルのフィールド》作業ウィンドウが
	◆レイアウトの変更	が表示されていない場合は、ピボットテーブル	表示されていない場合は、ピボットテーブル内の
	操作 ②の※	内のセルを選択→《分析》タブ→《表示》グルー	セルを選択→ <mark>《ピボットテーブル分析》タ</mark> ブ→《表
		プの《フィールドリスト》を選択します。	示》グループの《フィールドリスト》を選択します。
P.44	Lesson75	<mark>《分析》タブ→</mark> 《フィルター》グループの《スライ	《ピボットテーブル分析》タブ→《フィルター》グ
	◆スライサーの挿入	サーの挿入》をクリック	ループの《スライサーの挿入》をクリック
	操作②		



頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.44	Lesson75	<mark>《オプション》タブ</mark> →《スライサースタイル》グルー	<mark>《スライサー》タブ</mark> →《スライサースタイル》グ
	◆スライサースタイルの適用	プの《その他》をクリック	ループの《その他》をクリック
	操作②		
P.49	Lesson80	《デザイン》タブ→《表示》グループの《マーカー》	<mark>《スパークライン》タブ→</mark> 《表示》グループの
	◆マーカーの書式設定	を図にする	《マーカー》を図にする
	操作 ②		" · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
P.49		《デザイン》タフー《スタイル》クループの《マー	《スパークライン》タフ→《スタイル》グループの
	◆マーカーの書式設定	カーの色》→《頂点(山)》→《標準の色》の《紫》	《マーカーの色》→《頂点(山)》→《標準の色》の
D 40			《系》(左から IU 备日)をクリック
P.49			《スハークライン》ダン→《スダイル》グルーンの
)」−0,−0,−0,−0,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10,10	《マーカーの巴∥→、頃泉(谷)∥→、(標準の巴∥の 《薄い書》(たかに7番日)たクリック
D 50	床IF ④		(海い) 「「「「」」(左いら / 毎日)を () () () () () () () () () (
F.JU	Lessonio		《挿八//シノ→《シリン//シルーンの《日よたは ドーナッグラフの挿入》→/2-D 四》の《補助四グ
	◆ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		うつけき四次をクリック
P 50	Lesson80	<u> </u>	《グラフのデザイン》タブ→《グラフのレイアウト》
1.00	◆データラベルの表示と書式設定	ペ/	グループの《グラフ要素を追加》→《データラベ
	操作 ②	** ** ** *** *** *** *** ***********	ル》→《外側》をクリック
P.50	Lesson80	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《グラフスタイル》グループの	<mark>《グラフのデザイン》タブ</mark> →《グラフスタイル》グ
	◆グラフスタイルの適用	《その他》→《スタイル 9》をクリック	ループの《その他》→《スタイル 9》をクリック
	操作②		
P.52	Lesson81	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《そ	<mark>《図形の書式》タブ</mark> →《図形のスタイル》グループ
	◆図形のスタイルの適用	の他》をクリック	の《その他》をクリック
	操作②		
P.52	Lesson81	《書式》タブ→《サイズ》グループの《図形の高さ》	《図形の書式》タブ→《サイズ》グループの《図形
	◆図形のサイズ変更	を「2cm」に設定	の高さ》を「2cm」に設定
	操作 ②		
P.52	Lesson81	《書式》タブ→《サイズ》グループの《図形の幅》	《図形の書式》タブ→《サイズ》グループの《図形
	◆図形のサイズ変更	を「20cm」に設定	の幅》を「20cm」に設定
	操作 ③		
P.57	Lesson88	《分析》タブ→《ピボットテーブル》グルーブの《ピ	《ピボットテーブル分析》タブ→《ピボットテーブ
	◆表示形式の設定	ボットテーフルオフション》をクリック 	ル》グルーフの《ビボットテーフルオフション》を
0.57			
P.57	Lesson88	《分析》ダノ→《アクティノなノイールト》クルーノ	《ヒホットナーノル分析》ダノ→《アクティノな
	◆衣小形式の設定	の《ノイールトの設定》をクリック	ノイールトックルーノの《ノイールトの設定》をク
P 57		《分析》タブ→《フィルター》グループの《スライ	「フノフ」
F.J/	Lessonido ▲スライサーの挿λ		
	◆ハントン ⁽²⁾ 操作 ⑦		
P.57	Lesson88		
	◆ タイムラインの 挿入	インの挿入》をクリック	ループの《タイムラインの挿入》をクリック
	操作 ②		
P.57	Lesson88	《分析》タブ→《ツール》グループの《ピボットグラ	《ピボットテーブル分析》タブ→《ツール》グルー
	◆ピボットグラフの作成	フ》をクリック	プの《ピボットグラフ》をクリック
	操作②		
P.59	Lesson89	<mark>《デザイン》タブ</mark> →《グラフスタイル》グループの	<mark>《グラフのデザイン》タブ</mark> →《グラフスタイル》グ
	◆グラフのスタイルの適用	《その他》→《スタイル 9》をクリック	ループの《その他》→《スタイル 9》をクリック
	操作 ②		



頁	対象箇所	Office 2019(テキスト記載)	Microsoft 365
P.59	Lesson89	<mark>《デザイン》タブ</mark> →《グラフのレイアウト》グループ	<mark>《グラフのデザイン》タブ→</mark> 《グラフのレイアウト》
	◆凡例の書式設定	の《グラフ要素を追加》→《凡例》→《なし》をク	グループの《グラフ要素を追加》→《凡例》→《な
	操作②	リック	し》をクリック
P.59	Lesson89	《書式》タブ→《図形のスタイル》グループの《そ	《図形の書式》タブ→《図形のスタイル》グループ
	◆図形のスタイルの適用	の他》をクリック	の《その他》をクリック
	操作②		
P.60	Lesson90	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《場所》グループの《グラフの	<mark>《グラフのデザイン》</mark> タブ→《場所》グループの
	◆グラフの移動	移動》をクリック	《グラフの移動》をクリック
	操作②		
P.60	Lesson90	<mark>《デザイン》タブ→</mark> 《グラフスタイル》グループの	<mark>《グラフのデザイン》</mark> タブ→《グラフスタイル》グ
	◆グラフの色の設定	《グラフクイックカラー》→《モノクロ》の《モノクロ	ループの《グラフクイックカラー》→《モノクロ》の
	操作 ②	パレット 2》をクリック	《モノクロパレット 2》をクリック

以上